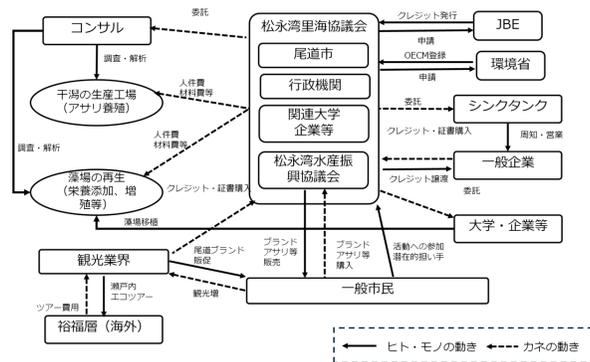


松永湾の再生・利活用に向けた新たな里海創生プロジェクト

尾道東部漁業協同組合

事業概要

かつて松永湾に存在した、アサリに代表される多様な水産物や広大な藻場、そして人と海の繋がりを再興することを目標に、漁業者・地元企業・教育機関・行政等が連携し、豊かな里海の再興を目標に「干潟生産力の向上」、「アマモ場の保全・再生」、「エコツアーの実装」に取り組んでいます。



今年度取り組み内容

- ① 干潟生産力の向上活動: 食害防止ネットの設置、底質改善等
- ② アマモ場の保全・再生活動: アマモ種子の採取・選別、アマモの播種等
- ③ エコツアーの企画: 松永湾の自然資本を活かしたエコツアーの企画・調整
- ④ 環境学習: 小中学校等で松永湾のアサリやアマモ再生に関する出前講座を実施
- ⑤ 松永湾里海協議会の設立: 各活動の受け皿となる協議会の設立
- ⑥ シンポジウムの開催: 協議会の設立記念シンポジウムを開催



今年度成果



これまでに、干潟生産力の向上活動を5回、アマモ場の保全・再生活動を4回実施し、延べ12団体(企業8社、教育機関(小・中・高・大学)4校)に活動に参画頂きました。これらの活動の効果を検証できるように、干潟のアサリおよびアマモ場に関する現地調査を実施し、アサリおよびアマモの生育条件の解析を進めています。また、地元の小中学校、一般市民を対象とした環境教育を5回開催しました。さらに、松永湾里海協議会を設立し、設立記念シンポジウムを開催しました。

次年度以降の目指す方向性

松永湾里海協議会を核として、各活動への規模を拡大していきます。また、現地調査結果を踏まえ、効果的な対策を検討し、保全・再生活動へ反映していきます。さらに、各種データに基づき資金調達方法(漁獲、クレジット、エコツアー等)の実現可能性や規模を検証し、経済的に持続可能な里海づくりのプランを策定・実行していきます。



問い合わせ先

尾道市農林水産課

電話: 0848-38-9478 メール: norin@city.onomichi.hiroshima.jp